

ページ 2

Basic Information / 基本情報

Duration / 開催期間

説明：～年～月 から ～年～月まで

2013.1.1-2013.12.31

Staff / スタッフ

説明：青年会議所メンバーの参加人数

例：何人 ○○member

366MEMBERS

Sponsors / 支援者

説明：青年会議所以外のメンバーがいる場合のみ記載してください

例：○○市ボランティア団体等

JCI 大阪 OB、大阪府立整肢学院、大阪府立中津支援学校

Budget 予算

説明：ドルで表示してください。

例：1万円なら one hundred dollar

26140 US DOLLAR

Profit / Loss 利益／損失

説明：基金を集めること以外は、0にしてください

NONE

In Which UN MDG best fit (if Apply)? UN MDGs の該当項目（もしあれば）

説明：

NONE

Who is benefited? 誰の為に？

説明：活動エリアに住み暮らす人々 人

大阪に住み暮らす人々268万人、とくに25歳～38歳までの青年。

Objective 目的

説明：(例1) 子ども対象の事業をベースにして、参加者とメンバーの意識を変革を促し、前向きな変化を創り出すため

【青年】それはあらゆる価値の根源である。

我々はまちの未来を切り拓く為に大阪のまちにリーダーを数多く輩出すること。

【会員拡大】

そのために我々は

- ・メンバーの知識向上及び資質向上。
- ・拡大目標250名を掲げた。
- ・住み暮らす青年に対して、我々の活動を知ってもらい関心・興味を持ってもらう。

【育成】(新人)

そして新入会員に対して

- ・新人により深く活動を理解してもらう。
- ・何事にも挑戦する気持ちを持ってもらう。
- ・他者のために行動する意欲を持ってもらう。
- ・仲間の可能性を引き出す。
- ・多くの機会を提供する。

【会員拡大】(新人)

さらに新入会員は

- ・まちの変革者としての自覚と責任感を持つ。
- ・可能性溢れる青年を広く社会に求める。
- ・我々と地域の若者は持続的に
POSITIVECHANGEする。

Overview 概要

説明：必ず結果と合致しているはず

【旧人セミナー】(2回)

・我々メンバーは
会員拡充の意義を伝え、意識を高める。
拡充草案を作成し、方向性を確定した。

【事業説明会】(8回)

・大阪に住み暮らす青年に対し事業説明会を開催した。
延べ人数：700名の青年経済人を集め、
JCI大阪の活動と実績を伝えた。

【ビジネスフォーラム】

・青年経済人を150名集め、テーマを定めパネルディスカッションの場を設け、地域の発展の為には、青年の力の重要性を伝えた。

【女子会】

・女性経営者70名を対象に、情報の共有をはかり、社会貢献への意識を高めた。

【新入会員の育成】

・我々は新入会員に対し様々な機会の提供を行った。
入会式・新人セミナー
整肢学院事業
全体事業への参画

【新人による会員拡大】

新入会員は、新たな仲間を求めるべく、大規模な事業説明会を開催した。

【新入会員による事業説明会】(2013年新人企画事業)『OSAKA LOVER 2013』

Result 結果

説明：複数の短い文章になるように注意してください

目的がどのくらい達成できたか書いてください

上記の結果の想定外の結果を書いてください

上記の結果の確認方法を書いてください

検証結果を簡潔に書いてください

我々は、一人でも多くのリーダーを地域へ輩出する為に、新入会員を受け入れ、より深く我々の活動を知ってもらい前向きな意識と行動力を身に付け成長をしてもらい、成長した新入会員が更に会員拡大を行うことで次年度以降の拡大事業への仕組みも構築できた。

【会員拡大】

- ・メンバーへのセミナーを開催し JCI 大阪の歴史、目的を理解し意識が高まった。
- ・我々は、8回の事業説明会と2回的女子会・ビジネスフォーラムを開催し、我々の活動を知ってもらい関心・興味を持ってもらった。
- ・2013年度入会人数：255名

【育成】

- ・新人セミナーを2日間開催し、歴史・目的を深く学んでもらった。
- ・新人セミナーを2日間開催し、ディベートや仮想選挙を経験していただき何事にも挑戦する気持ちを持ってもらいました。
- ・ハンディーキャップを持っている子供たちの学校で、イベントを開催し実際に彼らと触れ合うことで、他人への思いやりから生まれる行動をすることができた。
- ・新入会員に企画・運営・検証までを一貫して実施してもらい、チームワークの大切さを学んでもらった。
- ・新入会員に、研修期間を設け、各種事業への参画する仕組みを構築した。

【新入会員による会員拡大】

- ・新入会員は、JCI 大阪で培ってきた経験を基に、会員拡大事業を開催し新たな仲間を追い求めた。
2014年度、未来を切り拓く新入会員を218名得ることができた。
POSITIVECHANGEする。
- ・拡大⇒育成⇒拡大を繰り返すことで、JCI 大阪のブランディングも高め地域の青年にもインパクトを与え持続的に POSITIVECHANGEする仕組みとなる。

Actions Taken 行動

説明：

【会員拡大】

・11月16日 旧人セミナーを開催しメンバーの意識を高めた。

・11月19日スタッフ会議

会員拡大草案を作成

・12月9日 旧人セミナー

OBの講演、草案発表。

拡充の意義を伝える。

・12月13日～12月29日 OBへの協力要請。

2585名のOBへご紹介のお願いの電話。

・11月1日～1月8日 PR活動

各種会合に拡充PR活動

・12月27日 第一回事業説明会

・1月17日 第二回事業説明会

・1月23日 第三回事業説明会

・1月26日 女子会

・1月30日 第四回事業説明会

・2月5日 第五回事業説明会

・2月9日 第六回事業説明会

・2月15日 第七回事業説明会

・2月22日 第八回事業説明会

・2月28日 ビジネスフォーラム

【育成】

・6月1日 整肢学院事業

【新入会員による会員拡大】

・11月19日 『OSAKA LOVER 2013』

Recommendations 考察や推奨

目的のうちどの部分が達成されたのか？

達成できなかった部分は、何か？

それは、なぜか？その改善策は？

会員拡大は JCI 大阪メンバーの意識も大切だが、新入会員を受け入れてからの活動・目的を正しく理解してもらい、成長した新入会員が更に新たな同志を追い求めることで次年度以降の継続的な拡充成果も期待できる。

【拡充】（旧人）

まずは、我々 JCI 大阪全体での拡充に向けた意識を高めた。

メンバーへの知識の向上、資質の向上を図り

JCI 大阪の活動を、正確に伝えることができるようにした。

- ・目標値を明確化。

【育成】

- ・全てのメンバーに役割を決めることで、
責任感や期待感・モチベーションを保った。

新入会員が目的を正しく理解し

様々な経験の中から成長することで、

我々の存在意義を認識し、新たな仲間を増やして行く為の原動力となる。

ページ 3

部門 Best Local Growth & Development Program

Strategic Plan 戦略計画

What were the main objectives of this program?

このプログラムの主な目的は？

【青年】 それはあらゆる価値の根源である。

我々はまちの未来を切り拓く為に大阪のまちにリーダーを数多く輩出すること。

【会員拡大】

そのために我々は

- ・メンバーの知識向上及び資質向上。
- ・拡大目標 250 名を掲げた。
- ・住み暮らす青年に対して、我々の活動を知ってもらい関心・興味を持ってもらう。

【育成】（新人）

そして新入会員に対して

- ・新人により深く活動を理解してもらおう。
- ・何事にも挑戦する気持ちを持ってもらおう。
- ・他者のために行動する意欲を持ってもらおう。
- ・仲間の可能性を引き出す。
- ・多くの機会を提供する。

【会員拡大】(新人)

さらに新入会員は

- ・まちの変革者としての自覚と責任感を持つ。
- ・可能性溢れる青年を広く社会に求める。
- ・我々と地域の若者は持続的に
POSITIVECHANGE する。

How does this program advance the plan of action of the Local Organization ?
どのような行動計画で、このプログラムは進めましたか？

○LOM 行動計画

私たちの運動に対する共感を上げ、心を動かし、共にひとつひとつ行動へと移し、愛する大阪をより豊かなまちへと変えていく。

○拡大事業・育成事業・新入会員による拡大事業

我々の活動を地域の青年へと伝え、共感を広げ

仲間を増やし愛するこの大阪のまちをより良いまちへと変える為に拡大・育成・新入会員による拡大事業を推進した。

How does this project advance the JCI Mission and Vision?

どうやってこの事業は JCI のミッションとヴィジョンを推進しましたか？

○ミッション

我々の活動を地域の青年に広く知ってもらおう。(会員拡大)

新入会員に様々な事業を構築・参画してもらった。(育成)

○ビジョン

新入会員は、我々の活動を深く理解し、ASPAC や世界会議に積極的に参画し世界との繋がりや関係を構築した。(育成)

※画像が 4 つ必要

ページ 4

Involvement of Local Board of Directors and Members LOM 理事とメンバーの参加

By number, how many members were involved in this program?

数字で答えて下さい。事業のスタッフは何人？

366名

By percentage, how many members of the Local Organization were involved in this program?

パーセンテージで答えて下さい。LOM メンバーの参加率は？

100%

How many Local Board members were involved in the project?

何人の LOM 理事が参加しましたか？

27名

※画像 4 つ必要

ページ 5

Methods of Implementation 実施の方法

What methods and/or activities were used to grow and develop the Local Organization?

どんな方法や活動が、成長・開発の為に用いられましたか？

【新入会員の育成・開発】

☆我々は新入会員に対し様々な機会の提供を行った。

○入会式・新人セミナー

我々は新入会員に、1泊2日のセミナーに参加してもらい、JCI大阪の歴史・目的を深く学び、更に様々な経験を通して、チームワークの大切さ、何事にも挑戦する意識を高めてもらった。

○新入会員事業

- ・我々は新入会員に、ハンディーキャップを持った学校の児童に対し企画・運営・検証まで一連のスキームを理事会形式で行い事業構築の全てを学んでもらった。
- ・我々は新入会員に、1年間で得た知識や経験を基に、新たな仲間を獲得すべく会員拡大事業を企画し実行させた。

○JCI大阪の事業へ参画

- ・我々は新入会員に、1年を通してJCI大阪の全ての事業への参画回数を設け、1年間通しての新入会研修を行った。

Which method/activity was the most effective in recruiting new members? Why?
このプロジェクトによって発生される実際のコミュニティへの影響を記述してください

我々は、JCIの活動を多くの青年に広く知ってもらう場を数多く提供し共感を得ることができた。

【事業説明会】(8回)

- ・大阪に住み暮らす青年に対し事業説明会を開催した。
延べ人数：700名の青年経済人を集め、JCI大阪の活動と実績を伝えた。

【ビジネスフォーラム】

- ・青年経済人を150名集め、テーマを定めパネルディスカッションの場を設け、地域の発展の為に、青年の力の重要性を伝えた。

【女子会】

- ・女性経営者70名を対象に、情報の共有を図り、社会貢献への意識を高め

た。

Which method/activity was the most effective in developing current members?
Why?

どの方法/活動が、現在のメンバーを成長させることに最も効果的でしたか？ それはなぜですか？

現役メンバーには、より深く JCI 大阪の歴史や活動、挑戦や目的を再認識する場を提供した。

そして個々のメンバーが成長することは JCI 大阪全体のブランディングが高まることに繋がった。

【現役メンバーセミナー】2回

- ・メンバーの知識向上及び資質向上。
- ・会員拡大目標 250 名を掲げた。

【指導・育成】

- ・旧人たちも新入会委員と 1 年間行動を共にし、改めて会員拡充の重要性を再認識した。

※画像 4 つ必要

ページ6

Results Achieved 成し遂げられた結果

By number, how many new members were recruited by this program?

数字を入れて下さい。何人の新メンバーが、このプログラムによって入会しましたか？

255名

Which objectives did the program achieve?

プログラムは、どの目的を達成しましたか？

我々は、3つの目的を達成した。

- 1、255名の新入会員を受け入れた。
- 2、新入会委員に数多くの機会の提供を行い、前向きな意識と行動力を身に付け成長してもらった。
- 3、成長した新入会員は更に新たな仲間を追い求め会員拡大の事業を行い、次年度以降の会員拡大事業への仕組みを構築した。

【会員拡大】

- ・メンバーへのセミナーを開催し JCI 大阪の歴史、目的を理解し意識が高まった。
- ・我々は、8回の事業説明会と2回の女子会・ビジネスフォーラムを開催し、我々の活動を知ってもらい関心・興味を持ってもらった。
- ・2013年度入会人数：255名

【育成】

- ・新人セミナーを2日間開催し、歴史・目的を深く学んでもらい、ディベートや仮想選挙の経験をしてもらい何事にも挑戦する意欲を持ってもらった。
- ・ハンディーキャップを持っている子供たちの学校で、イベントを開催し実際に彼らと触れ合うことで、他人への思いやりから生まれる行動をすることができた。
- ・新入会員に、研修期間を設け、各種事業への参画する仕組みを構築した。

【新入会員による会員拡大】

- ・ 拡大⇒育成⇒拡大を繰り返すことで、JCI 大阪のブランディングも高まり地域の青年にもインパクトを与え持続的に POSITIVECHANGE する仕組みとなる。

What was the most important outcome of this program?

このプログラムで最も重要な結果は、何でしたか？

会員拡大は JCI 大阪メンバーの意識も大切だが、新入会員を受け入れてからの活動・目的を正しく理解してもらい、成長した新入会員が更に新たな同志を追い求めることで次年度以降の継続的な拡充成果も期待できる。

【拡充】(旧人)

- ・ 先ずは、我々 JCI 大阪全体での拡充に向ける意識を高めた。
- ・ メンバーへの知識の向上、資質の向上を図り JCI 大阪の活動を、正確に伝えることができるようにした。
- ・ 目標値を明確化。

【育成】

- ・ 全てのメンバーに役割を決めることで、責任感や期待感・モチベーションを保った。
- ・ 新入会員が目的を正しく理解し様々な経験の中から成長することで、我々の存在意義を認識し、新たな仲間を増やして行く為の原動力となる。

※画像4つ必要

ページ7

Long-term Impact of the Program プログラムの長期的な影響

What is the expected long-term impact of this project?

このプロジェクトの期待される長期の影響は、何ですか？

我々、JCI 大阪の活動と目的をメンバーが理解し、地域の人びとへ伝える事により、地域の人びとの意識改革ができる。

更に JCI 大阪のブランディングが高まり会員拡大の成果も期待できる。

【会員拡大・育成・新入会員による会員拡大】

○拡大⇒育成⇒新人による会員拡大

上記の循環を継続することにより、メンバーの知識の向上や資質の向上を図ることができる。

○育成

新入会員は、JCI 大阪の活動や目的を正しく理解することにより、次の世代へと正確に伝えていくことができる。

○2014 年度実績

会員拡大目標：300 名

(現在 218 名の新入会員を獲得)

What changes would you make to improve the results of this project?

このプロジェクトの結果を改善するために、どんな改善策がありますか？

会員拡大の期間を設けるのではなく、1 年間を通して、メンバー一人ひとりが JCI 大阪への愛着や誇りを胸に、仲間を追い求めることで、JCI 大阪のブランディングが高まり、地域の青年も持続的に POSITIVECHANGE する機会を多く提供できると考える。

【メンバーの成長⇒JCI 大阪の価値⇒会員拡大】

我々 JCI 大阪は、地域と密接な関係にありながら、認知度としては低い。

その要因としては、メンバーそれぞれが JCI 大阪の活動の趣旨・目的及び役割を認識していないのが現状であると考えます。

現役メンバーへのセミナーを定期的に行い、成長を繰り返し組織への愛着や誇りを持ち、自信を持って地域の人びとへ我々の存在を伝える事が重要だと考えます。それが、組織のブランディングを高め、会員の拡大に繋がり、地域の人びとの意識も変革される。

※画像 4 つ必要